

平成29年度 事業報告

I 事業の総括

平成29年度、本会は、1 生涯スポーツ社会の実現、2 競技力の向上、3 次代の健全育成という三つの基本方針の下、加盟団体及び関係機関・団体と連携協力し、公益4事業、収益2事業及び本会運営事業を積極的に推進した。

新規事業として、「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト」(公益財団法人日本体育協会委託事業)のボート競技活動拠点県として、2020年東京オリンピック・パラリンピック終了後もメダルポテンシャルアスリートと成り得る選手育成に埼玉県ボート協会と連携し、より一層のボート競技の競技力向上を図った。

公益1＝生涯スポーツ振興事業では、総合型地域スポーツクラブ事業や広域スポーツセンター関係諸事業を通じてスポーツの魅力を発信、総合型地域スポーツクラブの創設は1クラブにとどまったが、一般社団法人彩の国SCネットワークと連携し、総合型地域スポーツクラブの活動内容や経営安定の充実に努めた。

また、生涯スポーツの更なる普及・充実に努めるため、生涯スポーツ地域振興助成事業や埼玉県シニアスポーツ推進事業を展開した。

公益2＝競技力向上事業では、「新・5か年計画」のもと、第72回国民体育大会に臨んだが、目標(天皇杯・皇后杯ともに第3位以上を獲得)は達成できなかったが、天皇杯は2年連続第3位を獲得するという成果を収めることができた。

また、将来を担うアスリートを育成していくため、ジュニアアスリートアカデミー事業とプラチナキッズ発掘育成事業との連携強化を中心に各競技団体及び中・高体連への支援・連携等に努め、多くの成果を挙げた。

特にプラチナキッズ事業では、中学生となったプラチナキッズ4回生～6回生の選手が全国大会で多くの好成績を収め、今後日本を代表する選手としての活躍が期待できる成果を収めた。とりわけ、第4回生＝高橋栄利佳さんは、シニアワールドカップ・中国蘇州大会・国別対抗(フェンシング)へ中学生ではあるものの、日本代表に選出され、活躍した。

2020年東京オリンピックで彩の国アスリートが活躍できるよう、スポーツ科学の知見に基づくトレーニング指導、栄養指導及びメンタル指導、女性アスリートサポートを行い、競技力向上を総合的に支援した。

公益3＝スポーツ少年団事業では、東日本大震災復興祈念事業をはじめ、県・関東・全国等大会の開催・派遣、各種指導者の養成等を実施し、スポーツ少年団の充実に努めた。一方、残念ながら2015年スポーツ界を挙げて暴力等の絶滅宣言を行ったにも拘わらず、依然として同種の行為が発生していることから、県本部内に倫理委員会を設置し、未然防止に取り組むとともに、日本スポーツ少年団の「スポーツ少年団登録者処分基準」の適正な運用に努めた。今後はより一層、市町村本部との連携を強化するとともに宣言の実現＝絶滅に向け、取り組む必要がある。

公益4＝スポーツ総合センター運営事業では、老朽化施設・設備等の修理・修繕に加え、利用者サービスの向上に努めた。

収益1＝大宮公園スポーツランドの運営については、大規模改修の結果、利用者が増加した。収益2＝埼玉アイスアリーナの管理運営は、団体利用の拡充や、各種教室の拡大を図ることが出来た。

II 事業報告

公益1 生涯スポーツ振興事業

1 総合型地域スポーツクラブの育成推進

【内容】 埼玉県と連携・協力して、地域住民による自主的、主体的な総合型地域スポーツクラブの組織化を図るため下記の業務を実施した。

(1) クラブアドバイザーの配置(2名)

本会及び日本体育協会から配置され、クラブの設立や活動及び事務・経理処理等クラブ運営全般について指導・助言した。

(2) スポーツアシスタントの配置(1名)

県委託業務で配置され、クラブの設立や活動及び事務・経理処理等クラブ運営全般について指導・助言した。

(3) 広域スポーツセンター業務

埼玉県の委託を受け、主に総合型地域スポーツクラブに興味をもち、立ち上げようとしている人やスポーツクラブ等からの電話及び来所相談に対し専門的な助言を行うとともに、総合型地域スポーツクラブ等の要請に応じて会議等に出席し、専門的な助言を行うなどの業務を実施した。

総合型地域スポーツクラブ等の活動状況について適宜把握し、総合型地域スポーツクラブの活動実態に関する調査を行なった。

2 総合型地域スポーツクラブの支援業務

(1) 総合型地域スポーツクラブの設立支援

ア 未育成市町村への総合型地域スポーツクラブへ設立に向けた普及・啓発活動

〔事業内容〕 市町村のスポーツ関係担当者等に対し、説明会や会議で、総合型地域スポーツクラブの意義や必要性等を説明した。併せて出席者等からクラブ設立に必要な情報を収集した。

〔実施回数〕 延べ2回(1市)

〔実施会場〕 蕨市が定めた場所及びクラブが指定した会場

〔参加者〕 延べ10名(行政関係者及びクラブづくりに意欲のある者)

イ 総合型地域スポーツクラブ設立を目指す団体、創設支援クラブへの指導・助言

〔事業内容〕 本会のクラブアドバイザー等がクラブ運営の指導・助言を行い、平成29年度は新たに1クラブが設立された。

・NPO法人わらびスポーツクラブ (蕨市)

〔実施回数〕 延べ6回(3クラブ)

〔実施会場〕 各クラブのクラブハウスや公共施設等

〔参加者〕 延べ100名(クラブの運営に関わる者)

(2) 総合型地域スポーツクラブの活動支援

ア 総合型地域スポーツクラブ、自立支援クラブの運営・活動に関する指導・助言

〔事業内容〕 本協会のクラブアドバイザー等の指導・助言を経て設立した総合型地域スポーツクラブに対し活動状況や運営状況など現地ヒアリングや指導・助言を行った。

〔実施回数〕 延べ34回

〔実施会場〕 各クラブのクラブハウスや公共施設等

〔参加者〕 延べ70名(クラブの運営に関わる者)

イ 活動実態調査の実施

〔事業内容〕 県内の総合型地域スポーツクラブに対し、活動状況や課題等を把握するため、書面及び現地訪問による、概要調査を行った。

〔対 象〕 95クラブ

(3)一般社団法人彩の国SCネットワークの支援

一般社団法人彩の国SCネットワークに対し、運営における指導・助言を行った。

ア 総会

〔実施期日〕 平成29年6月3日(土)

〔実施会場〕 さいたま共済会館

〔参加者〕 22クラブ25名

イ 協議会(クラブミーティング)

〔実施期日〕 平成30年2月11日(日)

〔実施会場〕 宮代町コミュニティセンター進修館

〔参加者〕 10クラブ237名

ウ ステップアップ研修会

総合型地域スポーツクラブの運営を円滑に進めるため、クラブマネジャー及び事務局スタッフ等の資質向上を図ることで、持続可能な運営体制を構築する機会を提供できた。

〔実施時期〕 平成30年2月17日(土)・2月18日(日) 計2回

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者数〕 延べ 12名

(4)スポーツイベント等開催支援事業

〔事業内容〕 埼玉県スポーツ推進計画に則り、県内の総合型地域スポーツクラブが地域住民を対象として行うスポーツイベント等の開催を支援した。

〔実施回数〕 5事業 1事業限度額 20,000円

〔実施会場〕 各クラブ等の指定会場。

〔参加者〕 約521名(1事業平均104名)

(5)埼玉県クラブマネジャー・日本体育協会公認アシスタントマネジャー養成講習会の開催

〔事業内容〕 総合型地域スポーツクラブの円滑な運営とクラブ員が充実したクラブライフを可能とすることができるよう、クラブ経営・運営・企画立案等の能力を養成するための講習会を開催した。

なお、受講者のうち希望者が日本体育協会公認アシスタントマネジャー検定試験を受験した。

〔実施時期〕 平成29年6月24日(土)・25日(日)・7月1日(土)

〔実施場所〕 スポーツ総合センター 301・302研修室

〔参加人数〕 14名(うち、公認アシスタントマネジャー修了者11名)

〔経 費〕 公認アシスタントマネジャー受講料金：7,400円(希望者のみ)

内訳：受検代：2,160円、テキスト代：2,000円、修了証明書発行料：3,240円

(6)広報活動

ア 総合型地域スポーツクラブに係わる情報提供

〔事業内容〕 総合型地域スポーツクラブの支援業務等で得た情報を基に、各クラブの他、行政担当者やマスメディアなど随時情報提供を行った。

イ ホームページの掲載・更新

〔事業内容〕 総合型地域スポーツクラブの支援業務等で得た情報やクラブ作りのノウハウを本会ホームページに掲載・更新を行なった。

ウ 広報啓発用パンフレットの作成

〔事業内容〕 総合型地域スポーツクラブ啓発用パンフレットを5,000部作成し、県内市町村及び各市町村体育協会等に配布した。

3 生涯スポーツ・相談業務の受託

埼玉県の委託を受け、生涯スポーツの普及促進を図るため、スポーツ人材バンクの運用業務や、健康体力づくりに関する業務を行った。

(1) スポーツリーダーバンクの運営

〔事業内容〕 各種スポーツ・レクリエーション活動の実技、理論、健康、安全に関する指導者を登録し、県民の要請に応じて指導者を紹介した。併せて指導者名簿を作成した。

ア 平成29年度登録者 2,750名

活動依頼件数 57件 活動日559日(内、以前からの依頼件数 14件 245日)

更新者の活動状況延べ日数 15,421日

イ 登録者研修会

〔実施時期〕 平成30年2月11日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂

〔参加者〕 スポーツリーダーバンク登録者 66名

(2) スポーツボランティアバンクの運営及び運営委員会の開催

〔事業内容〕 各種スポーツ行事のサポート役とし不可欠な運営スタッフをスポーツボランティアとして登録し、市町村及びスポーツ大会主催者等からの依頼を受け、積極的なスポーツボランティア活動を支援した。

また、これらを活用するため、スポーツボランティア制度の周知や活用状況等の調査を行った。

ア 運営委員会(スポーツリーダーバンクの運営委員会と兼ねる)

〔実施時期〕 平成29年7月6日(木)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 会議室

〔参加委員〕 9名

イ スポーツボランティア情報発信

〔依頼件数〕 15件

〔活動人数〕 257名

ウ スポーツボランティア研修会

〔実施期日〕 平成29年9月10日(日) 2講座

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者〕 35名

(3) 生涯スポーツリーダー研修会の開催

〔事業内容〕 スポーツ・レクリエーションに対する県民の多様なニーズに応えるため、県内のスポーツ指導者に対して、スポーツ理論と実技の指導法に関する研修会を開催した。

また、参加者対象のアンケートを実施し、集計分析を行った。

〔実施期日〕 平成29年4月23日(日) 2講座

平成29年7月 2日(日) 2講座

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂及び多目的室・アリーナ(両日)

〔参加者〕 平成29年4月23日(日) 85名

平成29年7月 2日(日) 124名

(4) スポーツ医・科学研修会の開催

- [事業内容] 安全で効果的なスポーツ活動を実践するため、県内のスポーツ指導者等を対象にスポーツ医・科学の理論と実践に関する研修会を実施した。
また、参加者対象のアンケートを実施し、集計分析を行なった。
- [実施期日] 平成29年11月26日(日)
- [実施会場] スポーツ総合センター 講堂・アリーナ
- [参加者] 53名(2講座)

4 生涯スポーツ地域振興助成事業の実施〔助成(補助)事業〕

- [実施内容] 県内広域地区の各種スポーツの振興を図るため、二市町村以上の団体の交流事業に助成(補助)をした。
- [実施時期] 平成29年4月1日(土)から平成30年3月31日(土)
- [実施会場] 吉川市総合体育館他
- [参加者] 42市町 20事業 10,910名
- [助成額] 定額100,000円(総額の1/2助成:一事業総額200,000円以上)

5 市町村体育協会連絡会議の開催

- [事業内容] 地域における生涯スポーツの振興を図るため、市町村体育協会との意見交換・情報交換などを行い、関係機関・関係者との連携強化に努めた。
- [実施期日] 東部:平成29年6月28日(水) 14:00～
西部:平成29年7月12日(水) 14:00～
南部:平成29年7月 5日(水) 14:00～
北部:平成29年6月29日(木) 14:00～
- [実施会場・参加者]
- | | |
|-------------|-----|
| 東部:行田市総合体育館 | 44名 |
| 西部:リリックおがわ | 55名 |
| 南部:上尾プラザ22 | 45名 |
| 北部:深谷公民館 | 32名 |

6 日本体育協会公認スポーツ指導者養成講習会の開催

(1) 日本体育協会公認競技別指導者養成講習会の開催(指導員)

- [事業内容] 県内各地域において、初心者を対象とするスポーツ教室等の指導者を養成した。

ア 空手道(委託事業)

[実施期間] 平成29年9月3日～11月5日(6日間)

[参加者数] 55名

イ ソフトボール(独自事業)

[実施期間] 平成29年11月12日～12月3日(5日間)

[参加人数] 25名

合計 80名

※ソフトボール(独自事業)のみ、受講管理料を日本体育協会へ支払

(2) 日本体育協会公認アシスタントマネージャー養成講習会

公益1-2-(5)に掲載済み

7 県民総合体育大会及び埼玉県駅伝競走大会の実行委員会の設置と支援

〔事業内容〕 埼玉県、埼玉県教育委員会及び関係団体ともに実行委員会を設置し、企画・運営に参画し、併せて資金の提供を行なった。

(1)平成29年度第30回県民総合体育大会の開催

「埼玉県実行委員会」

埼玉県・埼玉県教育委員会・公益財団法人埼玉県体育協会・特定非営利活動法人埼玉県レクリエーション協会・埼玉県スポーツ推進委員協議会・各市町村・各市町村教育委員会・各市町村体育協会・各市町村レクリエーション協会・一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

〔実施時期〕 通年(参加する団体の大会全てが県民総合体育大会の一部となります)

〔参加人数〕

ア 競技部門 302大会 164,563名

・本会加盟競技団体・県高等学校体育連盟大会・県中学校体育連盟大会・県高等学校野球連盟大会・県スポーツ少年団大会・特別支援学校大会・ふれあいピック大会・障害者スポーツ大会関係団体

イ コミュニティー部門 62大会 20,842名

ウ レクリエーション部門 31大会 11,890名

エ 埼玉県小学校体育連盟 105大会 185,685名

オ スポーツフェスティバル2017 5月28日 熊谷スポーツ文化公園 8,500名
6月4日 富士見市立市民総合体育館 500名

総計 501大会 大会参加者総数 391,980名

〔経費〕 支払助成金：実行委員会経費の負担(150,000円)

(2)埼玉県駅伝競走大会

「埼玉県駅伝競走大会実行委員会」

埼玉県・埼玉県教育委員会・公益財団法人埼玉県体育協会・一般財団法人埼玉陸上競技協会・埼玉県学校体育協会・読売新聞東京本社さいたま支局・さいたま市・上尾市教育委員会・桶川市教育委員会・北本市教育委員会・鴻巣市・鴻巣市教育委員会・行田市教育委員会・熊谷市・熊谷市教育委員会

ア 第5・6部(中学生：兼全国中学校駅伝大会予選)

〔実施期日〕 平成29年11月4日(土)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場及び特設周回コース

〔参加者〕 5部 中学校男子 63チーム(6区 18.26km)

6部 中学校女子 63チーム(6区 12.26km)

イ 第1～4部

〔実施期日〕 平成30年2月4日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園他特設コース(スタート：さいたま新都心)

〔参加者〕 1部 一般男子 19チーム(新都心—熊谷 6区 42.195km)

2部 市町村男子 24チーム(新都心—熊谷 6区 42.195km)

3部 高校男子 37チーム(新都心—熊谷 6区 42.195km)

4部 高校・一般女子 27チーム(鴻巣—熊谷 5区 20.7km)

計107チーム

〔支払助成金〕 実行委員会経費の負担(ア・イで2,500,000円)

8 「県民スポーツの日」及び「県民の日」への支援

- (1) 「県民スポーツの日」(6月第1日曜日)・「県民の日」(11月14日)、公益財団法人埼玉県体育協会創立記念日(2月26日)にスポーツ総合センターのトレーニング場を無料開放。
 (2) トレーニング相談の実施

9 スポーツ活動の支援事業の充実

(1) 国民体育大会実施競技団体スポーツ安全管理推進活動の実施

〔事業内容〕 国民体育大会に本県を代表して参加する監督・選手が安心して大会に望めるように、日本体育協会が実施する国民体育大会傷害補償制度の加入促進を図った。

〔加入実績〕 国民体育大会参加者傷害補償制度加入者数 1, 169名

(2) 秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会の支援

主催：秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会実行委員会(構成メンバー：一般社団法人埼玉県自転車競技連盟・埼玉県・埼玉県教育委員会)

〔実施期日〕 平成29年9月17日(日)

〔実施会場〕 秩父市特設周回コース

〔参加者数〕

部 門	距 離	エントリー数	実走数
エリート	75.3km	100名	52名
高校生上級	42.9km	100名	33名
高校生初級	21.6km	55名	46名
一般上級	42.9km	72名	11名
一般中級	42.9km	110名	48名
一般初級	21.6km	110名	54名
マスターズ	21.6km	100名	50名
女子	10.8km	26名	16名
中学生	10.8km	18名	17名
9部門		691名	327名

〔支払負担金〕 協賛金200,000円

(3) 埼玉県シニアスポーツ推進事業(助成事業)

生涯スポーツの更なる普及・充実を図るため、シニア世代を対象としたスポーツの環境整備事業に助成した。

ア バスケットボール

〔事業名〕 埼玉県ゴールドマスターズバスケットボール大会

〔実施日〕 平成29年9月30日～11月5日 計3回

〔参加者数〕 350名

イ ソフトテニス

〔事業名〕 シニア対象ソフトテニスクリニック

〔実施日〕 平成29年6月28日～12月26日 計6回

〔参加者数〕 40名

ウ 卓球

〔事業名〕 シニア卓球道場

〔実施日〕 平成29年10月10日～10月20日 計6回

〔参加者数〕 59名

エ グラウンド・ゴルフ

〔事業名〕 グラウンド・ゴルフ「コバトン・さいたまっち大会」

〔実施日〕 平成29年6月29日(木) 計1回

〔参加者数〕 926名

オ ウェイトリフティング

〔事業名〕 平成29年度第15回関東マスターズウェイトリフティング選手権大会

〔実施日〕 平成29年10月22日(日) 計1回

〔参加者数〕 50名

カ ダンス・スポーツ

〔事業名〕 第26回埼玉県ダンススポーツ競技大会

〔実施日〕 平成29年10月29日(日) 計1回

〔参加者数〕 722名

キ テニス

〔事業名〕 平成29年度埼玉県クラブ対抗テニス大会

〔実施日〕 平成30年2月24日(土)・25日(日) 計1回

〔参加者数〕 114名

ク スキー

〔事業名〕 埼玉県スキー連盟主催 マスターズ選手権他3大会

〔実施日〕 平成30年1月9日(火)～1月27日(土) 計4回

〔参加者数〕 415名

参加者合計 2,626名

総 額 95万円

(4) スポーツ活動助成事業

氷上スポーツの振興を図った。

10 スポーツ関係団体運営補助事業の実施

県民のスポーツ活動の窓口となる市町村体育協会及び県を単位とする競技団体に対して、その活動が円滑に行われるように各団体の運営費を補助した。

(1) 本会加盟団競技団体運営補助事業

〔補助金額〕 市町村体育協会：一市町村40,000円＋一月一日推計人口×1.5円(千円以下切り捨て)

(2) 本会加盟団競技団体運営補助事業

競技団体：一律150,000円

(3) 学校体育団体等補助事業

〔事業内容〕 本会の他に県を単位とするスポーツ関連の統括団体の県費補助金を取り纏めて手続きをすることにより、円滑な要求活動と事務の効率化を図った。

〔取扱い団体〕 埼玉県学校体育協会・埼玉県高等学校体育連盟・埼玉県中学校体育連盟・埼玉県女子体育連盟・埼玉県小学校体育連盟・特定非営利活動法人埼玉県レクリエーション協会・埼玉県スポーツ推進委員協議会、7団体

11 顕彰事業

(1) 埼玉県体育賞

〔事業内容〕 埼玉県の体育・スポーツの振興・発展に貢献し、その功績顕著な者及びスポーツ界で優秀な成績を収めた者に対し、埼玉県体育賞を贈りその榮譽をたたえた。

[実施時期] 平成30年3月10日(土)
 [実施会場] さいたま共済会館ホール
 [受賞者] 受賞者総数：40団体(309名) 個人309名 合計618名

ア 功労者表彰

競技団体 34名 市町村体育協会 48名 功労賞総数 82名

イ 優秀選手賞

国際大会 優勝 個人 30名
 準優勝 個人 11名
 三位 個人 18名
 入賞 個人 3名
 全国大会 優勝 22団体(177名) 個人 84名
 準優勝 11団体(85名) 個人 34名
 三位 7団体(47名) 個人 43名
 日本記録 個人 1名

ウ 栄光賞

栄光旗 杉戸町立杉戸中学校男子ソフトテニス部
 栄光楯 酒井 夏海(武南高等学校：水泳)
 吉村 涼菜(埼玉栄高等学校：レスリング)
 吉元玲美那(埼玉栄高等学校：レスリング)
 濱田 尚里(自衛隊体育学校：柔道)
 松津 秀太(秀明英光高等学校：スケート)
 金子 遼(医)昭友会いづみケアセンター：陸上)
 春日部市立豊野中学校女子バスケットボール部(バスケットボール)
 栄北高等学校エア・ライフル部(ライフル射撃)

エ 会長特別賞

花咲徳栄高等学校男子硬式野球部(第99回全国高等学校野球選手権大会 優勝)
 桐生 祥秀(天皇賜杯第86回日本学生陸上競技対校選手権大会
 男子100m 9秒98 日本記録)
 新井 千鶴(2017年ブダペスト世界柔道選手権大会
 女子70kg級 優勝、男女混合団体 優勝)
 奥原 希望(第23回世界バドミントン選手権大会 女子シングルス 優勝)
 瀬戸 大也(第29回ユニバーシアード競技大会競泳
 男子400m個人メドレー優勝)
 設楽 悠太(東京マラソン2018 2時間6分11秒 日本記録)

(2) 体育優良児童生徒表彰

[事業内容] 県内の小・中・高校の卒業予定の児童・生徒で、よく体育・スポーツを理解・愛好し、平素、熱心にこれらを実践している者のうち、特に健康状態・運動能力・スポーツマンシップに秀いで学業成績良好な者のうち、全校の模範となる者を表彰した。

[実施会場] 各小・中・高校等

[実施時期] 表彰式は、原則、卒業式で行うこと。

[被表彰者数] 表彰者数 男子 女子 合計(学校数)
 高等学校等 222名 202名 424名(240校)
 中学校 390名 386名 776名(398校)
 小学校 580名 584名 1,164名(611校)

合 計 1,192名 1,172名 2,364名(1,249校)

〔経 費〕 賞状及び副賞(上田清司会長の揮毫いりフォトスタンド)

(3)生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰(文部科学大臣)【所属団体】

※本会関係者・団体

ア 生涯スポーツ功労者

石川 勇 司 氏【狭山市体育協会】

永 沼 逸 郎 氏【戸田市体育協会】

小 林 為 一 氏【公益財団法人川口市スポーツ協会】

小 宮 栄 子 氏【埼玉県弓道連盟】

イ 生涯スポーツ優良団体

スポーツクラブ

特定非営利活動法人ゴールドルーツスポーツクラブ【上里町】

スポーツクラブ以外

志木市体育協会

12 広報・普及活動事業

スポーツ活動の普及・振興のため作成した本会キャッチフレーズ「まず参加 たのしくスポーツ みんなが主役」の活用や「スポーツ埼玉」の発刊、ホームページ、懸垂幕の活用などを行った。

(1)「スポーツ埼玉」誌の発刊

〔事業概要〕 本会広報誌「スポーツ埼玉」は、本県が取り組んでいるスポーツ施策や本協会が行った講演やシンポジウムなどを掲載する他、国民体育大会埼玉県選手団の活躍(及び成績)、県内の指導者が進める本、本県の体育・スポーツの発展に人生を捧げた偉人などの紹介と多岐にわたってスポーツ情報の発信をした。

〔発刊及び作成部数〕 年4回(No.276・No.277・No.278・No.279) 各11,000部

〔主な配布場所〕 県歯科医師会会員(県内歯科医院)、県理容組合加盟店、県内ゴルフ練習場、本県登録のスポーツドクター、県健康スポーツ医会会員、県内金融機関(埼玉りそな・武蔵野・埼玉縣信用金庫・JAバンク埼玉)県内各店舗、県内小中高校及び大学、県内公共スポーツ施設、本会にご支援頂いている企業、総合型地域スポーツクラブ、県内図書館

(2)IT及びホームページの活用と充実

ホームページを活用し、ブログ式による各種情報の提供をはじめ、スポーツ大会やスポーツ活動を撮影した写真提供などの充実を図った。

(3)キャッチフレーズの活用

ア 各種諸事業での横断幕の活用。

- ・スポーツ総合センターロビーに掲示
- ・秩父宮自転車道路競走大会に掲示
- ・埼玉県駅伝競走大会(陸上競技場)に掲示

イ 封筒への刷り込み。

ウ スポーツ少年団種目別大会等での明記(掲示)。

- ・全ての実施要項等に明記

(4)懸垂幕の活用

本会キャッチフレーズの啓発活動に取り組んだ。

〔主な掲示物〕

- ・スポーツ総合センターの掲示
- ・キャッチフレーズ(まず参加たのしくスポーツみんなが主役)の掲示

- ・スポーツ安全協会に関する掲示

13 埼玉県立武道館の指定管理

(1) 株式会社サイオーと共同事業体を組織し、県立武道館の指定管理を行い、日本古来の武道を中心にスポーツ振興を図った。

(2) 県立武道館の主催事業について協力・支援を行なった。

〔事業内容〕 利用率の向上と、スポーツへの親しみや地域との連携を醸成するため、県立武道館自主事業の活動を支援した。

ア スポーツフェア 2017

〔実施時期〕 平成29年5月14日(日)

〔実施会場〕 埼玉県立武道館(全館)及びスポーツ総合センターアリーナ他

〔参加者〕 3,863名(武道館教室生及び地域住民)

イ 元日稽古会

〔実施時期〕 平成30年1月1日(元日)

〔実施会場〕 埼玉県立武道館(全館)

〔参加者〕 4競技 480名(武道館教室生)

ウ 県立武道館「オリンピック競技大会柔道メダリストによる青少年柔道講習会」

〔実施期日〕 平成30年1月28日(日)

〔実施会場〕 埼玉県立武道館

〔参加者〕 埼玉県柔道連盟登録者 248名

14 スポーツ活動の安全管理

(1) 体育協会主催行事にかかる賠償責任保険制度の活用

〔事業概要〕 年々、スポーツ傷害やスポーツ事故が増えている中、主催者の事故等への賠償責任に備えるため、本会、本会加盟市町村体育協会及び加盟競技団体が加入した。
平成29年年度は該当する事故はなかった。

〔保険の概要〕

1、契約者：公益財団法人埼玉県体育協会

2、被保険者：公益財団法人埼玉県体育協会ならびに各郡市町村体育協会・体協加盟競技団体

3、保険期間：一年間(平成29年4月1日から平成30年4月1日)

4、補償内容：対人対物共通てん補限度額：1事故5億円

5、免責金額：50万円

(2) スポーツ傷害保険の活用

総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団などの関係者にスポーツ安全協会(傷害保険)の活用を呼びかけ、安心したスポーツ活動の推進を図った。

(3) リスクマネジメントに係る研修会の促進

総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団などの関係者にリスクマネジメントに係る研修会を行い、安心したスポーツ活動の推進を図った。

15 自己財源の確保

(1) 一般寄付

〔事業内容〕 本会の財政基盤を充実させ、県内スポーツ団体の活性化を図るため募金活動を行った。

・法人 2団体

埼玉県信用金庫協会・(株)サイニチホールディングス

- ・個人 1名(匿名希望)

(2) 賛助会制度の充実

〔事業内容〕 次代を担うジュニア・ユース年代のスポーツ活動の充実は、活力溢れる郷土埼玉や「スポーツ王国埼玉」づくりに最も重要かつ不可欠と確信し、より充実した事業の展開を図るため、本趣旨にご賛同くださる方々を募った。

- ・法人 52団体

株式会社埼玉スポーツ・埼玉県野球連盟・埼玉県弓道連盟・一般財団法人埼玉陸上競技協会・埼玉県ソフトテニス連盟・(株)コスモポリタンメディカル・公益財団法人新座市体育協会・北本市体育協会・株式会社サイニチホールディングス・埼玉県銃剣道連盟・三郷市体育協会・株式会社丸幸・株式会社マルミネ田中運輸・公益財団法人草加市体育協会・嵐山町体育協会・埼玉県クレール射撃協会・医療法人社団幸正会岩槻南病院・大蔵屋商事株式会社・公益財団法人埼玉県剣道連盟・埼玉県グラウンド・ゴルフ協会・新座市陸上競技協会・埼玉県卓球協会・公益財団法人埼玉県サッカー協会・長瀨町体育協会・埼玉県なぎなた連盟・埼玉県近代五種バイアスロン連合・越谷市体育協会・埼玉県テニス協会・埼玉県柔道連盟・埼玉県ソフトボール協会・埼玉県ゴルフ協会・株式会社埼玉新聞社・株式会社サイオー・一般社団法人埼玉県バスケットボール協会・一般社団法人埼玉県水泳連盟・埼玉県スケート連盟・交流みやしろ・滑川町体育協会・小川町体育協会・戸田市体育協会・公益財団法人熊谷市体育協会・武蔵丘短期大学・公益財団法人川口市スポーツ協会・東松山市体育協会・埼玉県ボクシング連盟・有限会社クマガヤスポーツ・吉見町体育協会・名鉄観光サービス(株)さいたま支社・川島町体育協会・鳩山町体育協会・東秩父村体育協会・公益財団法人さいたま市体育協会・匿名希望法人3

- ・個人 85名

森田進一・青葉昌幸・久保正美・永井一博・本橋民夫・小山吉男・保科征男・中田次夫・小原敏彦・大野勝生・北 清治・帆足光代・宗像宣弘・野口英夫・田中 稔・永嶋龍次・佐藤高弘・中山和義・今中隆雄・堀部武男・藤沼貞夫・大保木輝雄・野中常七郎・増田 優・大森眞市・日比野栄三・小畔 東・小林正幸・宮下達也・後藤節哉・松本 厚・鈴木大樹・鈴木貴樹・岩崎文雄・三戸一嘉・横瀬元応・大澤静香・小原征男・坂口信豊・足立 達・棚沢絹江・上羅 廣・数野裕之・小林悠斗・小林柊吾・藤井範子・小林伸子・宮内孝知・尾崎 豊・油井正幸・中田善雄・足立徳弥・山下 實・田中靖男・岡野進一・船田昭介・青葉元由紀・加賀谷貴彦・高橋順一・河本 弘・岡田謙司・新井 彰・石倉昭一・豊田幹雄・山中茂樹・森 正博・小川 貴・櫻井勝利・柿原順子・河本幸博・有川秀之・瀬川 豊・松原 誠・忍田壽生・林 一夫・遠井 学・山口 正貴・匿名希望者4

16 スポーツ教室の開催

(1) スケート教室

〔事業内容〕 埼玉アイスアリーナを活用し、今まで本県は難しかった氷上スポーツの普及と強化を図った。

ア アイスホッケー体験教室

〔実施期日〕 平成29年4月～8月・7月～9月・10月～2月
平成30年1月～3月 計4コース(1コース8回)

〔実施会場〕 埼玉アイスアリーナ

〔参加人数〕 延べ 291名

イ アイスホッケージュニア(中学生)育成事業 ※埼玉県アイスホッケー連盟への助成事業

〔実施期日〕 平成29年4月～平成30年3月 各月第三日曜日

〔実施会場〕 埼玉アイスアリーナ

- ウ 団体利用者スケート教室
 [実施期日] 平成29年6月～平成30年3月
 [実施会場] 埼玉アイスアリーナ
 [参加人数] 延べ 5団体 155名
- エ 課外授業用スケート教室
 [実施期日] 平成29年6月～平成30年3月
 [実施会場] 埼玉アイスアリーナ
 [参加人数] 延べ 2校 398名

公益2 競技力向上事業

【事業内容】

国内におけるスポーツ大会で、唯一都道府県対抗により競われる国民体育大会に出場する選手候補を中心に、次代を担う彩の国アスリート並びに世界に羽ばたく彩の国アスリートの育成と選手強化を行なうために助成(補助)事業と選手強化関連の会議・研修等を行なった。

◆競技力向上事業

1 国民体育大会

(1) 埼玉県予選会の実施

[事業内容] 県民総体と兼ね第72回国民体育大会の各競技県予選を実施した。

(2) 関東ブロック大会選手団の編成及び派遣

[事業内容] 各競技の予選会を経て選ばれた選手で選手団を編成し、第72回国民体育大会・第72回国民体育大会冬季大会関東ブロック大会に派遣をした。

[競技会場] 群馬県内(バレーボール・ビーチバレーボール：茨城県/カヌー・スプリント：山梨県)

[実施期日] 平成29年8月(各競技により日程が異なる)

[派遣人数] 33競技 監督・選手771名

(3) 第72回国民体育大会<陸上競技含む37競技>

[競技会場] 愛媛県10市8町(水泳・飛込：高知県高知市/馬術：兵庫県三木市/カヌー：高知県本山市/クレ射撃：高知県芸西村)

[実施期日] 平成29年9月9日(土)～17日(日)(水泳、バレーボール・ビーチバレーボール、弓道、カヌー)

平成29年9月30日(土)～10月10日(火)

[参加人数] 役員・監督・選手550名

[成績] 天皇杯 第3位 1,788.5点

◎競技別天皇杯獲得団体 2競技団体

皇后杯 第5位 915.5点

(4) 第73回国民体育大会スケート・アイスホッケー競技会

[競技会場] スケート：山梨県富士吉田市他

アイスホッケー：神奈川県横浜市

[実施期日] 平成30年1月27日(土)～2月1日(木)

[参加人数] 役員・監督・選手84名

(5) 第73回国民体育大会スキー競技会

[競技会場] 新潟県妙高市

〔実施期日〕 平成30年2月25日(月)～28日(水)

〔参加人数〕 役員・監督・選手36名

(6) 第72回国民体育大会表彰式

〔実施期日〕 平成29年11月17日(金)

〔実施会場〕 埼玉会館

〔参加者数〕 第72回国民体育大会入賞者及びその関係団体・関係者約250名

〔成 績〕 競技別天皇杯獲得団体(2競技団体)

・埼玉県バドミントン協会・埼玉県山岳連盟

入賞者総数：400名

第1位 68名 第2位 65名 第3位 68名

第4位 56名 第5位 80名 第6位 14名

第7位 17名 第8位 32名

(7) 国民体育大会功労賞特別表彰(公益財団法人日本体育協会)

平成29年度 本県該当者無

2 第1期別強化訓練事業〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 国民体育大会での活躍を期するため、次の強化事業について助成(補助)した。

(1) 本大会強化訓練事業(37競技)

競技力の向上とスポーツマンシップの下に、フェアプレイ精神の高揚を図り埼玉県を代表するに相応しい選手の育成・強化を図った。

(2) アスリート育成強化事業(36競技)

国民体育大会をはじめ国内外の競技大会で活躍できる選手を対象に、より厳しい環境の中で実践的な強化訓練をし、世界に羽ばたく彩の国アスリートを育成した。

〔助成対象経費〕

合宿や強化訓練にかかる、指導者謝金・交通費・宿泊費・消耗品・借損料・通信運搬費・雑費等。

〔助成団体〕 38競技(陸上競技・水泳・サッカー・テニス・ボート・ホッケー・ボクシング・バレーボール・体操・バスケットボール・レスリング・セーリング・ウエイトリフティング・ハンドボール・自転車・ソフトテニス・卓球・野球・相撲・馬術・フェンシング・柔道・ソフトボール・バドミントン・弓道・ライフル射撃・剣道・ラグビーフットボール・山岳・カヌー・アーチェリー・空手道・銃剣道・クレ射撃・なぎなた・ボウリング・ゴルフ・トライアスロン) 約3,000名

3 第2期別強化訓練事業〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 本大会の課題を精査し、第73回国民体育大会に向けた選手の発掘と育成を行った。

〔助成対象経費〕 合宿や強化訓練にかかる、指導者謝金・交通費・宿泊費・消耗品・借損料・通信運搬費・雑費等。

〔助成団体〕 14団体(水泳・テニス・ボート・ボクシング・バレーボール・体操・ハンドボール・相撲・柔道・バドミントン・ライフル射撃・ラグビーフットボール・山岳・ゴルフ) 約240名

4 スポーツ環境整備事業

(1) 冬季競技重点施策〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 冬季3競技に対し、強化訓練に不可欠なスポーツ活動の会場を確保し強化を図った。

〔助成対象経費〕 合宿や強化訓練にかかる、指導者謝金・交通費・宿泊費・消耗品・借損料・通信運搬費・雑費等。

〔開催場所〕

スケート：埼玉アイスアリーナ、軽井沢スケートリンク、Mウエーブ 他
アイスホッケー：埼玉アイスアリーナ
スキー：菅平高原スキー場、八幡平スキー場 他

5 支援スタッフサポート事業

(1) 医学サポートスタッフ派遣補助事業〔助成(補助)事業〕

〔事業内容〕 国民体育大会に出場するチームに、スポーツドクターやトレーナーを帯同させる費用の助成、アンチドーピングやスポーツ傷害の防止、メンタルサポートを行なった。

〔対象経費〕 派遣(帯同)にかかる、交通費、宿泊費、謝金。

〔対象者〕 14競技18名：競技団体所属顧問医制度及び公益財団法人日本体育協会公認アスレティックトレーナー又は医療関係の国家資格を有するトレーナーで、競技団体から申請のあった者を本会会長が決定。

(2) 競技別支援スタッフの派遣〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 国民体育大会において本県選手団が安心して競技会に臨める環境を整えるため、競技団体から推薦されたコーチやアタッシュなどを、埼玉県選手団の支援スタッフに委嘱し、派遣にかかる費用を助成(補助)した。

〔助成対象経費〕 派遣にかかる旅費交通費の一部を補助。

〔助成対象者〕 国民体育大会(冬季・本大会)に出場する競技団体から推薦のあった者。各団体1名(但し、活躍が見込める団体は2名)

ア 会長指名派遣：15競技16名(本大会16名)

イ 支援スタッフ派遣者：31競技41名(本大会38名・冬季大会3名)

ウ 競技団体負担派遣者：14競技44名(派遣依頼文書のみ)

6 競技団体指定クラブ強化事業〔助成(補助)事業〕

〔事業内容〕 国民体育大会をはじめ、全国規模の大会などで優秀な成績を収めた選手を輩出しているクラブまたは今後期待されるクラブの選手強化事業に対し補助した。

〔事業対象経費〕 合宿や強化訓練にかかる、指導者謝金・交通費・宿泊費・消耗品費・借損料・通信運搬費・雑費等。

〔助成団体〕 26競技60クラブ(陸上2・水泳10・テニス2・ボート1・ホッケー4・ボクシング1・バレーボール2・体操競技3・バスケットボール2・レスリング3・ソフトテニス1・卓球3・野球4・相撲1・馬術6・フェンシング1・柔道2・ソフトボール1・バドミントン1・山岳3・カヌー2・アーチェリー1・なぎなた1・アイスホッケー1・スキー1・トライアスロン1) 約800名

7 ジュニア育成補助事業

(1) 彩の国ジュニアアスリートアカデミー事業〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 各競技団体と連携して、定期的・継続的な一貫指導によるトレーニングを実施し、県内の優秀なジュニア選手を早期に発掘し、彩の国アスリートの育成を図る事業に対して助成(補助)致した。

〔助成対象経費〕 指導者謝金・会場及び機材の借上げ料・連絡通信費・印刷製本費・消耗品費・雑費

〔助成団体〕 36競技3,700名

〔開催期日〕 概ね月一回で年10回以上。トレーニングは一回あたり2時間を上限とし、一日あたり

5時間を超えないものとした。

(2)タレント発掘育成事業【委託】(彩の国PlatinumKids 発掘育成事業)

〔事業内容〕 県内の小学4年生を対象に、体力・運動能力が特に優れた子供達を発掘、27・28年度に認定した5・6年生と合わせ育成プログラム等を実施した。

また、昨年度各競技団体から選出された「ジュニア強化担当者」と「彩の国ジュニアアスリートアカデミー事業」、「中体連・高体連強化対策事業」との連携を図り、ジュニア強化対策合同会議を開催し、ジュニア層の一貫指導体制の推進に取り組んだ。

ア 彩の国プラチナキッズ発掘育成事業【委託】

募 集：4月下旬、県内4年生を対象に県内全ての小学校に(学校を通じて)募集パンフレットを配布。

申込期間：平成29年4月24日(月)から5月12日(金)

選 考：第1ステージ選考会 平成29年5月27日(土)・28日(日)

第2ステージ選考会 平成29年6月11日(日)

応募者数：1,164名

新認定者：4年生30名

育成プログラム：平成28年5月21日(土)から平成29年3月20日(月)計19回

〔主な内容〕 トップアスリート指導(バスケットボール・レスリング・ラグビー)、身体能力プログラム、医学・食育プログラム、知的能力プログラム、体験教室(17競技28日、延べ531名参加)、対外試合(陸上競技・駅伝・タグラグビー)、メディカルチェック(5年生：11月19日・26日)、体力測定(2月24日)

〔参加者〕 平成29年度認定者92名(4年生:30名、5年生:30名、6年生:32名)

イ ジュニア強化対策合同会議

開催期日：平成29年12月26日(水) 会場：スポーツ総合センター

8 中・高体連育成強化事業の実施〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 中・高校の連携により有望選手の早期発掘と県内定着を図り、世界に羽ばたく彩の国アスリートの登竜門である、全国中学校体育大会や全国高等学校総合体育大会で活躍する彩の国アスリートを育成した。

〔対象経費〕 合宿や強化訓練にかかる、指導者謝金・交通費・宿泊費・消耗品・借損料・通信運搬費・雑費等

〔対象団体〕 埼玉県高等学校体育連盟・埼玉県中学校体育連盟

〔成 績〕

(1)平成29年度全国高等学校総合体育大会成績

◎団体	優 勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合 計
男子	1団体	2団体	3団体	5団体	11団体
女子	1団体	2団体	1団体	4団体	8団体
◎個人	優 勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合 計
男子	11名	11名	17名	26名	65名
女子	9名	6名	15名	21名	51名

(2)平成29年度全国中学校体育大会成績

◎団体	優 勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合 計
男子	2団体	2団体	0団体	3団体	7団体
女子	2団体	0団体	1団体	3団体	6団体
◎個人	優 勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合 計

男子	5名	1名	5名	16名	27名
女子	2名	5名	8名	12名	27名

9 公益財団法人日本体育協会公認コーチ取得の促進〔助成(補助)事業〕

〔事業内容〕 国民体育大会の監督等に対する公認スポーツ指導者資格登録の完全義務化に対応するとともに、競技力向上を担当する公認コーチの養成に係わる受講料の一部を補助した。

〔対象者〕 陸上競技1名・ボート1名・ホッケー2名・ボクシング4名・体操1名・ハンドボール1名

10 埼玉県国民体育大会候補選手強化特別委員の委嘱

〔事業内容〕 埼玉県と連携・協力し、当該年度の国体候補選手、監督、指導者の所属する高等学校長及び中学校体育連盟会長を強化特別委員として委嘱し、選手の練習環境を整え、より一層の競技力向上を図った。

〔特別委員会〕 平成29年6月7日(水)

〔実施会場〕 埼玉教育会館

〔委員の委嘱〕 81校 81名

11 埼玉県強化コーチ研修会兼国民体育大会必勝対策会議の開催

(1) 埼玉県強化コーチ研修会

〔事業内容〕 各競技団体における競技力向上に関する担当指導者及び国民体育大会監督候補者を対象に、トレーニングや技術指導等に関する諸問題について研修を行うとともに、第72回国民体育大会本大会『愛顔つなぐえひめ国体』での必勝体制の確立を図った。

〔実施時期〕 平成29年7月4日(火)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂及び各研修室

〔参加人数〕 国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者114名

〔講演内容〕 『バドミントンナショナルチームに対する医・科学サポート』

～国際競技力の向上を図るために～

飯塚 太郎 氏(日本バドミントン協会)

『アンチドーピング研修会』

高橋邦泰氏(介護老人保健施設 七里施設長)

(2) 国民体育大会必勝対策会議

〔事業内容〕 第72回国民体育大会関東ブロック大会突破の見通しと本大会での入賞予想及び各競技団体の戦力状況と強化策について確認、分析した。

- 分科会：
- ・本大会及び関東ブロック大会に向けた各競技の戦力予想。
 - ・ライバル県の戦力分析と各競技団体における強化策及び情報交換。
 - ・本大会申し込み
 - ・ドーピング防止対策
 - ・監督資格について

〔実施時期〕 平成29年7月4日(火)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 講堂及び各研修室

〔参加人数〕 国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者114名

※ 埼玉県強化コーチ研修会と同日開催

12 競技団体長・支援企業等協議会

〔事業内容〕 本県の競技力を支える支援企業・大学等と競技団体関係者が一堂に会し、更なる競技力

向上のため相互に連携し協力体制が確立できるよう図った。

〔実施時期〕 平成30年1月12日(金)

〔実施会場〕 浦和ロイヤルパインズホテル

〔参加者〕 支援企業・大学 31名、競技団体及び本会役員等48名 計79名

13 埼玉県スポーツ指導者研修会

〔事業内容〕 埼玉県登録の日本体育協会公認スポーツ指導者及び競技団体強化担当指導者の資質の向上を図るとともに、公認スポーツ指導者制度に基づく義務研修を実施した。

〔実施時期〕 平成30年3月3日(土)・4日(日)

〔実施会場〕 埼玉県県民活動総合センター(伊奈町)

〔参加者〕 各競技団体推薦者等 78名
日本体育協会公認指導者 233名(延べ)
合計 311名

〔研修内容〕 スポーツ指導者研修会：第1部(参加者数：219名)

講演Ⅰ：『世界で輝け未来のトップアスリート』

～JAPAN RIJING STAR PROJECT の概要とタレント発掘・育成の将来構想について～

鈴木 大地 氏(スポーツ庁長官/国際水泳連盟理事/アジア水泳連盟副会長)

座談会『スポーツの価値と使命』

登壇者 鈴木 大地 氏(スポーツ庁長官)

〃 泉 正文 氏((公財)日本体育協会副会長兼専務理事)

〃 三戸 一嘉 氏(公益財団法人埼玉県体育協会副会長兼専務理事)

〃 山野 均 氏(埼玉県県民生活部スポーツ局長)

司 会 貞平麻衣子(アナウンサー)

パネルディスカッション『ジュニア期におけるアスリート発掘・育成について』

パネリスト 依田 英樹 氏(埼玉県県民生活部スポーツ振興課長)

〃 三戸 一嘉 氏(公益財団法人埼玉県体育協会副会長兼専務理事)

〃 久保 潤二郎 氏(平成国際大学准教授)

〃 井上 雄祐 氏(埼玉県ボート協会強化委員)

〃 大塚 寿 氏((一財)埼玉陸上競技協会強化委員長)

司 会 久保 正美 氏(埼玉県県民生活部参与)

講演Ⅱ：『木の上に立って見ましょう』～選手の自立を引き出すコーチング～

阿久根 謙司 氏(東京ガス埼玉支社長/元FC東京社長)

埼玉県体協スポーツ科学委員会講演

『トップアスリートへの道』～埼玉県バドミントン協会の取組～

講 師 山田 秀樹 氏(ユニアデックス(株))

司 会 小川 貴 氏(県体育協会スポーツ科学委員会コーチング専門部会副部長)

〔経 費〕 受取参加料：宿泊を希望する参加者：実 費

1部のみ参加者 : 1,000円

2部のみ参加者 : 1,000円

1部・2部通い参加者 : 1,000円

14 埼玉県スポーツ指導者協議会と連携した義務研修〔助成(補助)事業〕

〔事業内容〕 埼玉県内の日本体育協会公認スポーツ指導者で組織する、埼玉県スポーツ指導者と連携し、協議会登録指導者を対象に、競技特性に応じた日本体育協会公認スポーツ指導者

の義務研修を開催開催するための費用を助成(補助)した。

〔対象経費〕 研修会にかかる講師謝金・会場借上げ料・通信運搬費

〔金額〕 定額50,000円

〔助成団体〕 埼玉県スポーツ指導者協議会の指導者協議会11団体12コース

15 国際競技派遣事業〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 本県競技団体所属の選手が、日本を代表して国際大会に出場する際の経費について、定額補助を行った。

〔助成金額〕 一人10,000円(オリンピック競技会出場者は20,000円)

〔助成対象〕 4競技21名(陸上競技4名・水泳11名・バドミントン5名・スケート1名)

16 埼玉県選手強化対策委員会要覧及びコーチのしおりの作成

〔事業内容〕 国民体育大会の強化事業に係わる、埼玉県選手強化基本方針や第71回国民体育大会強化基本計画等や、国民体育大会本大会終了後の、大会結果を分析したデータを掲載し、情報の共有を図るとともに、今後の強化事業に役立てた。

〔実施時期〕 選手強化対策委員会要覧：平成29年7月

コーチのしおり：平成30年3月

〔配布先〕 47競技団体及び教育関係機関

◆スポーツ科学研究事業

(内容) スポーツを医学的・科学的・コーチング・アンチドーピングの見地から研究し、競技力の向上と県民の健康の増進と生涯スポーツの振興を図る。

17 アンチドーピング教育啓発事業

〔事業内容〕 高等学校総合体育大会及び国民体育大会結団式並びに国民体育大会選手選考会議・各種研修等(彩の国ジュニアアスリートアカデミーとタレント発掘事業)においてアンチドーピング・啓発研修を実施致した。

〔実施時期〕 コーチ研修会：平成29年7月4日(火)

高校総体結団式：平成29年7月11日(火)

国民体育大会選考会議：平成29年9月1日(金)

国民体育大会結団式・壮行会：平成29年9月20日(水)

アンチドーピングホットライン：通年

〔実施会場〕 コーチ研修会：スポーツ総合センター 講堂

高校総体結団式：埼玉会館

国民体育大会選考会議：スポーツ総合センター 講堂

国民体育大会結団式：埼玉会館

アンチドーピングホットライン：通年

〔参加者〕 コーチ研修会：国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者114名

高校総体結団式：インターハイ出場選手・関係者約800名

国民体育大会選考会議：競技団体役員・監督約120名

国民体育大会結団式：本大会出場選手・監督約400名

アンチドーピングホットライン：問い合わせ件数184件(延べ457品目)

18 プラチナキッズ及び国体候補選手の健康管理事業

〔実施内容〕

(1) プラチナキッズ(小学5年生)と プラチナキッズ修了者(中学2年生)に対して、体力測定及びメディカルチェック並びに栄養サポートを実施した。

〔実施時期〕 プラチナキッズ(小学5年生) 平成29年11月19日(日)
プラチナキッズ(小学5年生) 平成29年11月26日(日)
プラチナキッズ修了生(中学2年生：5回生) 平成29年12月10日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター 測定室・体育実習室・アリーナ

〔参加者〕 プラチナキッズ(小学5年生) 25名
プラチナキッズ修了生(中学2年生) 11名

(2) 国民体育大会埼玉県選手候補の問診票：問診票によるメディカルチェックの実施。

〔実施時期〕 配布：平成29年7月 回収：平成29年8月(候補選手確定まで)

〔実施会場〕 国民体育大会埼玉県選手候補の問診票：本会で回収、ドクター及び薬剤師が所見

〔参加者〕 国民体育大会埼玉県選手候補27競技634名

19 国民体育大会帯同ドクター派遣

〔事業内容〕 スポーツドクターを本部役員として選手団に帯同させ、選手・監督の求めに応じ、アンチドーピング及びスポーツ傷害の防止並びにメンタル的サポートを行なった。

〔実施時期〕 平成29年9月9日(土)～17日(日)(水泳競技他)
平成29年9月29日(金)～10月10日(火)
平成30年1月29日(月)～31日(水)(アイスホッケー競技)
平成30年2月26日(月)～28日(木)(スキー競技)

〔実施会場〕 第72回国民体育大会：会期前競技・本大会 愛媛県
第73回国民体育大会：冬季大会 神奈川県・新潟県

〔参加者〕 第72回国民体育大会：会期前競技2名・本大会3名
第73回国民体育大会：冬大会 2名

〔経費〕 ドクターの派遣にかかる旅費交通費、謝金

20 研修会・講習会の開催

(1) トレーナー研修会の開催

〔事業内容〕 国民体育大会におけるトレーナーの役割等について互いの共通理解を深めるとともに、技量及び資質向上を図った。

〔実施時期〕 第1回 平成29年9月25日(月)
第2回 平成30年3月15日(木)

〔実施会場〕 第1回 さいたま市浦和コミュニティセンター
第2回 さいたま市浦和コミュニティセンター

〔参加者〕 第1回 36名
第2回 26名

(2) コーチングセミナーの開催〔助成(補助)事業〕

〔助成内容〕 競技を限定し、その道に精通した日本国内でトップレベルの指導者を招き、講演や実技指導、また、それらに関するディスカッション等を行い、資質の向上を図った。

〔実施時期〕 平成30年3月18日(日)

〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場第1集会室

〔参加者〕 36名(県内ラグビーフットボール協会指導者)

21 スポーツ科学による支援事業

〔支援内容〕 2020年東京オリンピックを見据え、世界に羽ばたく彩の国アスリートの中から、オリンピック出場が期待できる強化指定選手(彩の国ドリームアスリート)60名に対し、スポーツ科学の知見に基づくトレーニング指導、栄養指導及びメンタル指導、女性アスリートサポートを行い、競技力向上を総合的に支援した。

(1) 専門スタッフの配置

- ア スポーツトレーナー 2名
- イ 管理栄養士 1名
- ウ メンタルトレーナー 1名
- エ 女性医学サポート担当 1名

(2) 競技力向上のサポート

県内スポーツ系大学との連携を図り、身体能力測定・分析を基に、専門スタッフが、監督・コーチと一体となりトレーニングメニューを定期的に提供し、強化を図った。

ア 身体能力測定・分析

〔実施時期〕 平成29年7月～平成30年2月 延べ 17回

〔測定者数〕 60名(22競技)

イ トレーニング指導(身体能力測定フィードバック含む)

〔実施時期〕 平成29年5月～平成30年3月 延べ 102回

〔実施人数〕 60名(22競技)

ウ 栄養指導

〔実施時期〕 平成29年5月～平成30年1月 延べ 68回

〔実施人数〕 11名(8競技)

エ メンタル指導

〔実施時期〕 平成29年5月～平成30年3月 延べ 6回

〔測定者数〕 3名(3競技)

オ 女性アスリートサポート

〔実施時期〕 平成29年6月～平成29年8月 延べ 9回

〔測定者数〕 6名(5競技)

22 公益財団法人日本体育協会委託事業の実施(ジャパン・ライジング・スタープロジェクト)【新規事業】

〔事業内容〕 (公財)日本体育協会が中心となり、将来性の豊かな地域のスポーツタレント又はアスリートから、メダル獲得の潜在能力を有するメダルポテンシャルアスリートとなり得る人材を全国から発掘し、活動拠点県(以下「拠点県」)で合宿等のトレーニングにより、中央競技団体の強化育成コースに導くもので、本会では、そのうちのボート競技の拠点県として、埼玉県ボート協会と連携し、本県のボート競技のより一層の競技力の向上を図った。

(1) 実行委員会の設置・運営

〔実行委員〕 公益財団法人日本ボート協会強化スタッフ・埼玉県ボート協会強化スタッフ・公益財団法人日本体育協会関係職員・公益財団法人埼玉県体育協会関係役職員

ア 第1回実行委員会 平成29年6月12日(月) 戸田市文化会館

イ 第2回実行委員会 平成29年11月14日(火) 戸田公園管理事務所

ウ 第3回実行委員会 平成30年3月12日(月) 戸田公園管理事務所

(2) 合宿

ア オリエンテーション・フィットネスチェック

期日：平成29年11月23日(木)～24日(金) 会場：横浜市スポーツ医科学センター

参加者数：10名

イ 11月育成合宿(実技指導)

期日：平成29年11月25日(土)～26日(日) 会場：戸田ボートコース

参加者数：16名

ウ 12月育成合宿(実技指導)

期日：平成29年12月22日(金)～24日(土) 会場：戸田ボートコース

参加者数：11名

エ 1月育成合宿(実技指導)

期日：平成30年1月6日(土)～8日(月) 会場：戸田ボートコース

参加者数：10名

オ 2月育成合宿(実技指導)

期日：平成30年2月10日(土)～12日(月) 会場：戸田ボートコース

参加者数：10名

カ 3月育成合宿(実技指導)【コンクルージョン】

期日：平成30年3月10日(土)～12日(月) 会場：戸田ボートコース

参加者数：15名

(3) 競技拠点県フォーラム

期日：平成30年3月3日(土) 会場：県民活動総合センター

参加者：219名

※内容については、公益2「13 埼玉県スポーツ指導者研修会」に記載

公益3 スポーツ少年団事業

1 平成29年度埼玉県スポーツ少年団登録状況

(1) 団数	更新	1,617団	新規	13団	合計	1,630団
(2) 指導者	更新	15,772名	新規	2,243名	合計	18,015名
(3) 団員	男子	35,595名	女子	12,687名	合計	48,282名

2 埼玉県スポーツ少年団大会の開催

(1) 埼玉県スポーツ少年団種目別大会の開催

〔事業内容〕 日々のスポーツ活動で学んだ、個々のスポーツのルールや技術、それらを習得する過程で得られるマナーやモラルを実践する場を作るとともに、合せて子ども達の指導にあたる者たちの資質の向上を図った。

ア 軟式野球

第36回夏季小学生軟式野球交流大会

〔実施時期〕 平成29年6月4日(日)・11日(日)・18日(日)

〔実施会場〕 春日部市大沼公園野球場 他

〔参加団数〕 378団

第42回小学生軟式野球交流大会

〔実施時期〕 平成29年10月28日(土)・11月5日(日)・11日(土)・19日(日)

〔実施会場〕 県営大宮公園野球場 他

〔参加団数〕 378団

第40回中学生軟式野球交流大会

〔実施時期〕 平成29年7月23日(日)・29日(土)・30日(日)
〔実施会場〕 北本総合公園野球場 他
〔参加団数〕 40団

第13回女子団員交流大会

〔実施時期〕 平成29年11月23日(祝)
〔実施会場〕 大利根運動公園野球場 他
〔参加団数〕 50団

イ サッカー

第46回埼玉県サッカー少年団大会

〔実施時期〕 平成30年1月14日(日)・21日(日)・2月4日(日)
〔実施会場〕 埼玉スタジアム2002(第2、第3グラウンド)他
〔参加団数〕 428団

第3回埼玉県スポーツ少年団U-10サッカー大会

〔実施時期〕 平成29年12月3日(日)・24日(日)
〔実施会場〕 新座陸上競技場他
〔参加団数〕 375団

ウ バスケットボール

第36回ミニバスケットボール交流大会

〔実施時期〕 平成29年7月1日(土)・2日(日)
〔実施会場〕 越谷市立総合体育館
〔参加団数〕 328団

第18回ジュニアリーダーバスケットボール交流大会

〔実施時期〕 平成29年8月6日(日)
〔実施会場〕 深谷ビクタートル
〔参加団数〕 40団

エ バレーボール

第36回関東ブロックスポーツ少年団バレーボール大会埼玉県大会

〔実施期日〕 平成29年6月18日(日)・25日(日)
〔実施会場〕 川越運動公園総合体育館・深谷市総合体育館
〔参加団数〕 137団

第12回埼玉県スポーツ少年団キッズ交流大会

〔実施時期〕 平成29年8月5日(土)・8月6日(日)
〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園体育館 他
〔参加団数〕 50団

第14回埼玉県スポーツ少年団中学生交流大会

〔実施時期〕 平成29年8月27日(日)
〔実施会場〕 熊谷スポーツ・文化村クマピア
〔参加団数〕 30団

第15回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会埼玉県決勝大会

〔実施期日〕 平成29年12月17日(日)・23日(金)
〔実施会場〕 北本市体育センター・さいたま市岩槻文化公園体育館
〔参加団数〕 137団

第5回埼玉県スポーツ少年団混合大会

〔実施期日〕 平成30年2月24日(日)

- 〔実施会場〕 熊谷スポーツ文化公園体育館
 〔参加団数〕 30団
- オ 剣道
 第41回埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会
 〔実施期日〕 平成29年8月27日(日)
 〔実施会場〕 吉見町民体育館
 〔参加団数〕 55団
 第40回全国スポーツ少年団剣道交流大会選手選考会
 〔実施会場〕 平成29年12月20日(日)
 〔実施会場〕 戸田市スポーツセンター
 〔参加団数〕 55団
- カ ソフトボール
 第40回ソフトボール中央大会
 〔実施期日〕 男子：平成29年7月29日(土)・30日(日)
 女子：平成29年8月19日(土)・20日(日)
 〔実施会場〕 男子：さいたま市 荒川総合運動公園グラウンド
 女子：北本市スポーツセンター
 〔参加団数〕 40団
- キ 空手道
 第33回空手道交流大会
 〔実施期日〕 平成29年9月3日(日)
 〔実施会場〕 埼玉県立武道館
 〔参加団数〕 69団
- ク 柔道
 第39回埼玉県スポーツ少年団柔道親善大会
 〔実施期日〕 平成29年8月20日(日)
 〔実施会場〕 埼玉県立武道館
 〔参加団数〕 37団
- ケ バドミントン
 第36回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(団体戦)
 〔実施期日〕 平成29年12月2日(土)
 〔実施会場〕 毎日興行アリーナ久喜(久喜市総合体育館第一体育館)
 〔参加団数〕 29団
 第24回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(個人戦)
 〔実施期日〕 平成30年2月24日(土)
 〔実施会場〕 蓮田市総合体育館
 〔参加団数〕 29団
- コ ソフトテニス
 第38回埼玉県スポーツ少年団ソフトテニス交流大会
 小学生
 〔実施期日〕 平成29年8月19日(土)
 〔実施会場〕 くまがやドーム多目的運動場
 〔参加団数〕 33団
 中学生

〔実施期日〕 平成29年8月11日(祝)

〔実施会場〕 熊谷さくら運動公園

〔参加団数〕 20団

第4回交流団体戦

〔実施期日〕 平成30年2月18日(日)

〔実施会場〕 くまがやドーム多目的運動場

〔参加団数〕 33団

サ 復 合

第37回複合種目大会

〔実施期日〕 平成29年9月2日(土)・3日(日)

〔実施会場〕 長瀬キャンプ場

〔参加団数〕 20団

シ 駅 伝

第35回埼玉県スポーツ少年団駅伝競走大会

〔実施期日〕 平成30年2月11日(祝)

〔実施会場〕 朝霞市陸上競技場

〔参加団数〕 61団

ス 体 操

第7回埼玉県スポーツ少年団体操競技交流大会

〔実施期日〕 平成29年11月23日(祝)

〔実施会場〕 川越運動公園総合体育館

〔参加団数〕 13団

(2)埼玉県スポーツ少年団大会

〔事業内容〕 県内のスポーツ少年団の代表を一堂に集め、野外活動を通して団員の相互の交流と親睦とリーダーの育成をはかるとともに、次代のスポーツ少年団の発展を期することを目的とする。

3 第44回日独スポーツ少年団同時交流事業

〔事業内容〕 日本スポーツ少年団とドイツスポーツユース間の、「日独スポーツ少年団国際交流協定書」に基づき、両国のスポーツ少年団の優れた青少年および指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めると共に、両国の青少年スポーツの発展に寄与するための事業。

(1)派遣事業

〔実施時期〕 平成29年7月31日(月)～8月17日(木)(16泊18日)

〔実施会場〕 ドイツ連邦共和国 ヘッセン州

〔派遣人数〕 団員 3名

※指導者派遣については、グループ編成内輪番制

〔費用〕 個人負担250,000円

(内県本部補助 団員:100,000円)

(2)受入事業

〔実施期間〕 平成29年7月24日(月)～31日(月)(7泊8日)

〔実施場所〕 宮代町

〔受入人数〕 指導者1名・団員11名

〔経費〕 2,000,000円(宮代町へ支払助成金)

4 指導者養成・研修事業

(1) 認定員養成講習会兼スポーツリーダー養成講習会

ア 県本部直接開催

〔実施期日〕 平成29年10月28日(土)・29日(日)

〔実施会場〕 スポーツ総合センター

〔参加人数〕 67名(うち認定67名)

〔受取参加料〕 2,160円

イ 市町村開催コース〔(助成(補助)事業)〕

〔実施時期〕 平成29年6月10日(日)～平成30年2月11日(日)

〔実施会場〕 市町村23コース

〔参加人数〕 1,336名(うち870名認定、466名保留)

〔受取参加料〕 2,160円程度(各会場で異なる)

〔支払補助金〕 1コース110,000円(総額180,000円以上)

(2) 認定育成員研修会

ア 日本スポーツ少年団開催への派遣

〔実施期日〕 平成29年10月28日(土)・11月19日(日)

〔実施会場〕 国立オリンピック記念青少年総合センター

〔参加者〕 25名(18名・7名)

〔支払参加料〕 一人2,160円(×参加者実数)

イ 埼玉県スポーツ少年団開催事業

※事業実施を見送り

(3) 認定員研修会〔(助成(補助)事業)〕

〔実施期日〕 平成29年4月1日～平成30年3月31日

〔実施会場〕 8市町 8コース

〔参加人数〕 240名

〔支払補助金〕 1コース30,000円

(事業規模40,000円以上・市町村負担10,000円以上)

(4) 母集団研修会〔(助成(補助)事業)〕

〔実施時期〕 平成29年4月1日～平成30年3月31日

〔実施会場〕 18市町村18コース

〔参加対象者〕 延べ1,500名

〔支払補助金〕 1コース50,000円

(事業規模80,000円以上・市町村負担30,000円以上)

(5) 埼玉県スポーツ少年団指導者現地研修

〔実施時期〕 平成30年1月27日(土)・28日(日)

〔実施会場〕 群馬県安中市「ホテル磯部ガーデン」

〔参加者〕 212名(46市町)

〔受取参加料〕 14,000円

(6) 研究大会等派遣

ア スポーツ少年団指導者全国研究大会派遣

〔実施時期〕 平成29年6月18日(日)

〔実施会場〕 ホテルグランドパレス(東京都)

〔参加者〕 25名(スポーツ少年団登録指導者)

- [支払参加料] 2, 160円(参加者自己負担)
- イ ジュニアスポーツの育成と安全・安心フォーラム
- [実施時期] 平成29年12月10日(日)
- [実施会場] アートホテル新潟駅前(新潟県)
- [参加定員] 自由参加(スポーツ関係者なら誰でも参加可能)
- [支払参加料] 無料(※派遣にかかる費用は自己負担)

- ウ 関東ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会開催
- [実施時期] 平成29年11月4日(土)・5日(日)
- [実施会場] 高崎ビューホテル(群馬県)
- [参加者] 5名

※関東ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会は関東各都県輪番制(8年毎に開催)

5 リーダー養成・研修事業

(1) シニア・リーダースクール派遣

- [実施時期] 平成29年8月3日(木)～7日(月) 4泊5日
- [実施会場] 国立中央青少年交流の家(静岡県)
- [参加人数] 4名
- [支払参加料] 16,200円(一人)

(2) ジュニアリーダースクールの開講

ア ジュニアリーダースクール(県本部開催)

- [実施期日] 平成29年8月17日(木)から20日(日) 3泊4日
- [実施会場] スポーツ総合センター
- [参加人数] 50名(うち50名認定)
- [受取参加料] 9,000円(一人)

イ ジュニア・リーダースクール補助事業(助成(補助)事業)

- [実施会場] 3市町3コース
- [参加人数] 60名
- [受取参加料] 3コース平均775円(市町本部の受取参加料)
- [支払補助金] 50,000円(総額100,000円、市町村負担金50,000円)

(3) 全国スポーツ少年団リーダー連絡会派遣

- [実施時期] 平成29年9月30日(土)～10月1日(日) 1泊2日
- [実施会場] 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都)
- [参加者] 2名(指導者1名・リーダー1名)

(4) 関東ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会派遣

- [実施期日] 平成29年10月28日(土)～29日(日) 1泊2日
- [実施会場] B u m B 東京スポーツ文化館(東京都)
- [参加者] 6名(指導者1名・リーダー5名)
- [受取参加料] 2,000円(一人)

(5) 埼玉県スポーツ少年団リーダー会の育成(運営費補助)

- [支払補助金] 300,000円

6 地域交流補助事業

- [事業内容] 日頃、生活圏で行われているスポーツ少年団活動に、子ども達の成長とともに広がる地理的視野の拡大に合せ、他団体や他地域と交流活動をすることで、スポーツ少年団活動の

活発化と地域交流の促進を図った。

〔実施数〕 48市町村76事業

〔支払補助金〕 50,000円(総額:100,000円) 市町村負担50,000円以上

7 国内交流大会派遣事業

(1) 全国スポーツ少年団大会

〔実施時期〕 平成29年7月28日(金)～31日(月) 3泊4日

〔実施会場〕 国立妙高青少年自然の家 他(新潟県)

〔参加者〕 参加希望者無

〔支払参加料〕 1人12,960円

(2) 関東ブロックスポーツ少年大会

〔実施時期〕 平成29年8月4日(金)～6日(日) 2泊3日

〔実施会場〕 山梨県立八ヶ岳少年自然の家(山梨県)

〔参加者〕 8名(指導者1名 団員7名)

(3) 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会

〔実施時期〕 平成29年8月3日(木)～6日(日) 3泊4日

〔実施会場〕 東松島市鷹来の森運動公園(宮城県)

※参加チームは関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会の結果による。

(4) 全国スポーツ少年団剣道交流大会

〔実施時期〕 平成30年3月25日(日)～27日(火) 2泊3日

〔実施会場〕 東京武道館(東京都)

〔参加者〕 8名(指導者1名・団員7名)

(5) 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会

〔実施時期〕 女子 平成30年3月25日(日)～3月28日(水) 3泊4日

男子 平成30年3月25日(日)～3月27日(火) 2泊3日

〔実施会場〕 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ 他(群馬県)

〔参加者〕 女子 宮原ジュニアバレーボールスポーツ少年団(指導者3名・団員12名)

男子 ※関東1都7県の輪番制により本県参加無(平成29年度は栃木県より参加)

(6) 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

〔実施期日〕 平成29年7月28日(金)～30日(日)

〔実施会場〕 埼玉県内

総合開会式 : さいたま市記念総合体育館(Vアリーナ) (さいたま市)

軟式野球 : 鴻巣市上谷総合公園野球場(フラワースタジアム) (鴻巣市)

バレーボール : 川越運動公園総合体育館(川越市)

バスケットボール : さいたま市記念総合体育館(Vアリーナ) (さいたま市)

バドミントン : 毎日興業アリーナ 久喜(久喜市総合体育館・第1体育館)

(久喜市)

空手道 : 県立武道館(上尾市)

〔参加者〕 上平野球スポーツ少年団(軟式野球)

上尾クラブ(バレーボール)

宮原ジュニアスポーツ少年団(バレーボール)

宗岡ミニバスケットボールスポーツ少年団(バスケットボール男子)

戸田ミニバスケットボールクラブ(バスケットボール男子)

川口じりん女子スポーツ少年団(バスケットボール女子)

鳩ヶ谷桜女子スポーツ少年団(バスケットボール女子)
 バドミントン埼玉県選抜(バドミントン)
 埼玉県スポーツ少年団空手道部会(空手道)

8 東日本大震災復興祈念スポーツ交流事業

〔実施期日〕 平成29年8月5日(土)～7日(月) 2泊3日
 〔実施会場〕 スポーツ総合センター
 〔参加者〕 福島県スポーツ少年団 7団60名
 埼玉県スポーツ少年団 11団80名
 〔費用〕 宿泊費・旅費交通費(バス代)は本県で負担。

9 埼玉県スポーツ少年団表彰

〔実施時期〕 平成29年12月10日(日)
 〔実施会場〕 東武バンケットホール上尾
 〔受賞者〕 38市町72名
 南部： 7市 31名 西部：10市町 10名
 北部： 10市町 13名 東部：11市町 18名
 〔経費〕 受取参加料：5,500円

10 日本スポーツ少年団顕彰

〔受賞者〕 団体(本部) 6市町村 指導者 8名

11 スポーツ少年団「スポーツともだち仲間たち」の発刊

〔発刊時期〕 7月・12月・3月
 〔配布対象〕 市町村63本部及び1,630団(平成29年度登録団数)

公益4 スポーツ総合センター運営事業

1 スポーツ総合センターの管理・運営

(1) 施設利用に係る受付業務

体育施設、研修施設、宿泊施設の利用について、年間の利用調整、利用申請の受付、施設使用料の徴収などを行った。

(2) 施設設備の維持管理

建物や設備の維持管理を行うとともに、業務委託契約に係る業務進捗状況等の確認を行った。

(3) トレーニング場利用者講習会 (月1回)

トレーニング場を個人利用するための講習会を行った。

参考 施設利用者数

施設	利用者数	施設	利用者数
体育館	52,066名	講堂研修室	56,703名
多目的室	21,522名	その他	765名
体育実習室	11,719名	宿泊施設	10,162名
トレーニング場	20,309名		
庭球場	5,455名	計	178,701名

収益1 大宮公園スポーツランド(飛行塔)の運営

1 大宮公園スポーツランド(飛行塔)の運営

(有)東京ハイランドへ同施設の運営委託。総売上げ15%を本会へ納入。

参考：月別利用者数及び月別収益

月	利用者	月	利用者
4月	9,252	10月	2,063
5月	5,331	11月	3,899
6月	2,273	12月	2,925
7月	1,264	1月	4,712
8月	1,726	2月	2,651
9月	3,501	3月	8,273
		合計	47,870

収益2 アイスアリーナの管理運営

本会が事業主体となって、さいたま水上公園内にアイスアリーナを整備し、運営を付した施設の貸出しを行なう事で、氷上スポーツの普及・振興と競技力の向上を図った。

月\入場者	一般	校外	団体	定期	教室	クラブ	観覧等	貸切	合計
4月	5,352	0	750	321	1,515	3,112	621	2,868	14,539
5月	4,669	0	606	287	1,241	2,577	544	3,415	13,339
6月	4,308	240	652	287	1,282	2,076	672	3,208	12,725
7月	4,051	0	599	280	1,328	2,846	649	3,180	12,933
8月	4,085	0	974	317	1,371	2,884	645	2,665	12,941
9月	3,957	0	785	320	1,495	2,293	531	3,335	12,716
10月	3,422	34	747	315	1,468	2,390	525	3,242	12,143
11月	6,227	0	903	261	1,291	2,289	536	3,179	14,686
12月	7,183	104	2,133	306	1,735	2,636	811	3,773	18,681
1月	9,731	63	2,556	364	1,152	2,147	1,055	2,428	19,496
2月	9,651	154	2,399	230	1,367	1,934	863	2,419	18,927
3月	8,910	166	1,804	396	1,615	2,644	802	2,925	19,262
合計	71,456	761	14,908	3,684	16,860	29,828	8,254	36,637	182,388

法人 県体育協会運営事業

1 諸会議

(1) 評議員会

定時	平成29年5月30日(火)	ラフレさいたま
臨時	平成30年3月26日(月)	ラフレさいたま

(2) 理事会

定例第一回	平成29年5月15日(月)	スポーツ総合センター
臨時	平成29年7月28日(金)	スポーツ総合センター
定例第二回	平成29年9月4日(月)	スポーツ総合センター
定例第三回	平成29年12月19日(火)	スポーツ総合センター
臨時	平成30年1月17日(水)	スポーツ総合センター
定例第四回	平成30年3月9日(金)	スポーツ総合センター

(3) 加盟団体協議会

第一回	平成29年5月19日(金)	スポーツ総合センター
第二回	平成30年3月16日(金)	スポーツ総合センター

(4) 市町村連絡会議 (I-5に掲載)

(5) 専門委員会

ア 総務委員会

第一回	平成29年5月15日(月)	スポーツ総合センター
第二回	平成29年12月12日(火)	スポーツ総合センター
第三回	平成30年3月5日(月)	スポーツ総合センター

イ 選手強化対策委員会

(ア) 強化対策委員会

第一回	平成29年4月25日(火)	スポーツ総合センター
第二回	平成29年9月1日(金)	スポーツ総合センター
第三回	平成30年1月17日(水)	スポーツ総合センター

(イ) 常任委員会

第一回	平成29年4月25日(火)	スポーツ総合センター
第二回	平成29年9月1日(金)	スポーツ総合センター
第三回	平成29年12月19日(火)	スポーツ総合センター

(ウ) 競技力向上事業関係諸会議

- ・ 第1回選手強化対策委員会及び競技団体強化・経理担当者合同説明会
期日：平成29年4月25日(火) 会場：スポーツ総合センター
- ・ 選手強化対策特別委員会
期日：平成29年6月7日(水) 会場：埼玉教育会館
- ・ 第72回国民体育大会埼玉県選手団監督選手選考会議・監督会議
期日：平成29年9月1日(金)
会場：スポーツ総合センター
- ・ 競技別強化対策会議
期日：平成29年11月27日(月)・28日(火)
会場：スポーツ総合センター

ウ 普及委員会

エ 広報委員会
第一回 平成29年6月27日(火) スポーツ総合センター

オ 施設委員会

カ スポーツ科学委員会

(ア) スポーツ科学委員会

第一回 平成29年4月24日(日) スポーツ総合センター

第二回 平成30年3月8日(木) スポーツ総合センター

(イ) 4専門部会連絡会議

第一回 平成29年6月23日(金) 浦和コミュニティーセンター

(ウ) 専門部会

・スポーツ科学 3回

・スポーツ医学 2回

・コーチング 4回

・アンチ・ドーピング 3回

キ 指導者委員会

期日：平成29年7月25日(火) 会場：スポーツ総合センター

(6) 諮問委員会

ア 物品等請負業者選定委員会

期日：平成29年7月28日(金) 会場：スポーツ総合センター

期日：平成29年11月16日(木) 会場：スポーツ総合センター

イ 顕彰委員会

第一回 平成29年5月9日(火) スポーツ総合センター

第二回 平成30年2月8日(木) スポーツ総合センター

ウ 倫理委員会

(7) その他

ア スポーツ少年団

(ア) 本部員会

第一回 平成29年5月19日(金) スポーツ総合センター

第二回 平成29年7月1日(土) スポーツ総合センター

第三回 平成29年10月14日(土) スポーツ総合センター

第四回 平成29年12月10日(日) 東武バンケットホール上尾

第五回 平成30年3月3日(土) スポーツ総合センター

(イ) 代議員会

平成29年6月10日(土) スポーツ総合センター

(ウ) ブロック本部長会議

東部：平成29年11月25日(土) 日本工業大学学友館(宮代町)

西部：平成29年11月19日(日) 飯能市役所本庁舎別館(飯能市)

南部：平成29年11月26日(日) ラ・テラス大作(蕨市)

北部：平成29年11月18日(土) 埼玉グランドホテル本庄(本庄市)

(エ) スポーツ少年団専門委員会等

- ・指導者・リーダー育成委員会 10回
- ・企画広報委員会 8回
- ・活動交流委員会 8回
- ・指導者協議会評議員会 1回
- ・指導者協議会運営委員会 7回
- ・倫理委員会 2回
- ・子どもとスポーツの未来を考えるプロジェクト 2回
- ・処分基準運用プロジェクト 1回
- ・関東ブロック競技別交流大会準備プロジェクト 3回
- ・種目別担当者会議 1回
- ・ジュニアリーダースクール 1回

(オ) 市町村スポーツ少年団事務担当者会議

期日：平成30年3月8日(木) 会場：スポーツ総合センター

イ スポーツ指導者協議会

(ア) 理事会

第一回 平成29年6月8日(木)

会場：スポーツ総合センター

第二回 平成30年1月16日(火)

会場：スポーツ総合センター